

川村ひろあき活動レポート

2025.03.24 Vol.235

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区こてはし台3-13-4

◎令和7年度千葉県当初予算のあらまし

令和7年度千葉県当初予算については既に新聞報道等で明らかになっておりますが次のとおり原案可決されました。

一般会計が前年度比0.2%減の総額2兆1042億円。3月に知事選挙が行われる関係から、義務的な経費や継続事業が中心の「骨格予算」として編成されました。

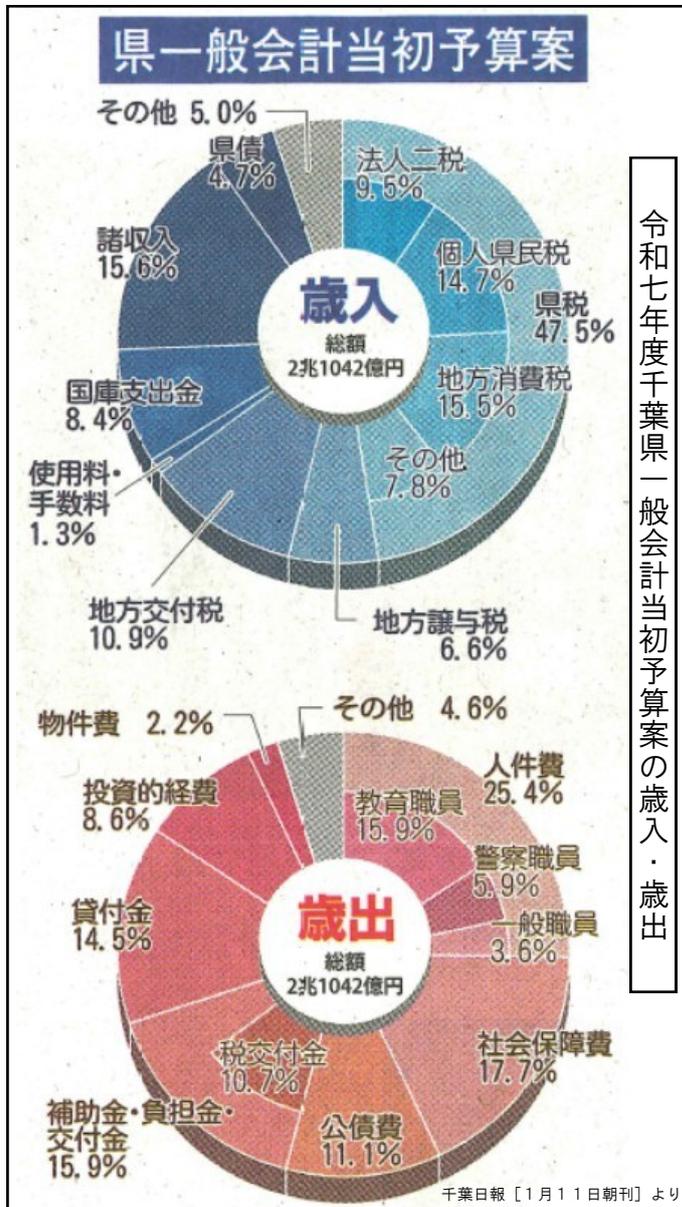
一般会計歳入のうち、県税収入は約639億円増額の9991億円で前年度比8.8%増。法人2税（法人事業税・法人県民税）は2003億円と約166億円増で、個人県民税は3093億円と約179億円増。地方消費税は3264億円と約281億円増になる見込みによります。

また地方特例交付金は37億円と183億円減、地方交付税は2290億円で240億円減、国庫支出金は1778億円と148億円増と見込んでおります。

繰入金は929億円と約32億円増、諸収入は中小企業振興資金の感染症対応特別資金償還が進むことから3279億円と約413億円減、県債は980億円と約216億円減、建設地方債980億円は公共工事等、継続中の工事や工程上、年度当初からの着手することが必要な事業を中心に計上されており、臨時財政対策債は皆減（0計上）となっております。

一般会計歳出では、人件費が5359億円で約75億円増、物件費が454億円で約25億円増、社会保障費が高齢化の進展や障害者福祉サービス利用者の増、保育士等の処遇改善の実施などから3728億円で約165億円増、投資的経費が公共事業等について、継続中の工事や、工程上、年度当初からの着手することが必要な事業を中心に計上したことから1812億円で約351億円減、負担金、補助金、交付金などのその他消費的経費は7054億円で、県税収入の増に伴い税関係交付金が約335億円増額になる一方、中小企業振興資金の感染症対応特別資金償還が進むことから貸付金が374億円減額となり、全体では約68億円減となります。

公債費は2329億円と約2億円増、積立金は193億円で約110億円増、繰出金は22億円で約7億円減、予備費は前年度と同額で10億円となっております。



◎令和7年度千葉県当初予算の主な新規事業

次に令和7年度千葉県当初予算の主な事業についてですが、7つの項目に大別して事業化されております。

1つ目が「危機管理体制の構築と安全確保」で、災害から県民を守る「防災県」の確立の事業として、被災者支援システム運用事業に8100万円。他に防災基盤の整備や暮らしの安全・安心の確保の事業があります。

2つ目が「千葉経済圏の確立と社会資本の整備」で、農林水産業の振興の事業として、稼げる農業の推進に16億9230万円。他に経済の活性化や社会資本の充実とまちづくりの事業があります。

3つ目が「未来を支える医療・福祉の充実」で、医療提供体制の充実と健康づくりの推進の事業として、小児診療対応医師確保総合対策事業に1670万円。他に高齢者福祉と障害者福祉の充実の事業があります。

4つ目が「子どもの可能性を広げる千葉の確立」で、子育て施策の充実と教育施策の充実の事業があります。

5つ目が「誰もがその人らしく生きる・分かり合える社会の実現」で、多言語コールセンター導入事業に200万円などの事業があります。

6つ目が「独自の自然・文化を活かした魅力ある千葉の創造」で、千葉の魅力の向上と活用と環境の保全と豊かな自然の活用、千葉の特徴・歴史を生かした文化・スポーツ振興の事業があります。

7つ目が「暮らしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用」で、就学のための給付金における電子申請の導入に3564万円などの事業があります。

2025年度 県当初予算案 主な新規事業

(一部新規の事業を含む、金額は千円以下切り捨て)

【危機管理体制の構築と安全の確保】

被災者支援システム運用事業	(8100万円)
防災情報バリアフリー化事業	(950万円)
災害時学校支援チーム(D-E-S-T)体制整備事業	(126万円)
電話de詐欺等対策事業	(1億7246万円)
飲酒運転根絶対策事業	(3402万円)
自転車安全利用の促進	(9980万円)

【千葉経済圏の確立と社会資本の整備】

立地企業補助金	(10億3300万円)
稼げる農業の推進	(16億9230万円)
農作物の高温対策に係る実証事業	(500万円)
農地集積加速化促進事業	(8億4442万円)
耕畜連携体制の推進	(9250万円)
漁業の担い手確保・育成総合対策事業	(1億7363万円)
「おいしい!千葉の農林水産物」プロモーション事業	(1億4015万円)
水道管路耐震化促進事業補助金	(1億7300万円)

【未来を支える医療・福祉の充実】

小児診療対応医師確保総合対策事業	(1670万円)
保健所の業務改善に向けた事務処理センター設置・運営事業	(3億円)
介護支援専門員研修受講料補助	(1300万円)
暮らしの場づくりサポート事業	(710万円)
私立幼稚園医療的ケア看護職員配置事業	(2200万円)

【子どもの可能性を広げる千葉の確立】

保育環境整備促進事業	(1900万円)
小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	(1295万円)
児童相談所の機能強化	(57億4170万円)
学習用ネットワークの整備	(9304万円)
学校問題解決サポート事業	(6000万円)

【誰もがその人らしく生きる・分かり合える社会の実現】

多様性の尊重に関する普及啓発事業	(1500万円)
地域日本語教育等の推進	(3720万円)
多言語コールセンター導入事業	(200万円)

【独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造】

発酵を活用した千葉の魅力発信事業	(1億3610万円)
芸術祭開催事業	(1億300万円)
パラスポーツ振興事業	(8500万円)

【くらしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用】

奨学のための給付金における電子申請の導入	(3564万円)
インフラ分野のDXの推進	(4億1681万円)
公共工事等業務管理システムの構築	(2910万円)
県税事務所リモート窓口実証事業	(200万円)

千葉日報 [1月11日朝刊] より

◎川村ひろあき事務所

※県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0005

TEL : 043-250-1021

千葉市花見川区こてはし台3-13-4

FAX : 043-250-0071